

呉地域オープンカレッジネットワーク会議Webサイトリニューアル業務仕様書

1 業務の背景及び目的

呉地域オープンカレッジネットワーク会議（以下、「発注者」という）は、呉地域の各高等教育機関が有する人材・情報・学生等のソフト資源及び土地・設備・施設などのハード資源を有効に活用し、地域との交流連携を通じて学術文化の振興・向上を図るとともに呉地域を一体化するまちづくりを進めることを目的として、平成12年に設置された会議体である。

発注者では、人材育成・交流、地域活性化研究活動、学生の夢実現プロジェクトに取り組むとともに、事業の広報のため、長年にわたりWebサイトを運営している。

しかし、当該Webサイトは、平成29年度以降リニューアルを行っておらず、HTML（Hyper Text Markup Language）形式でフリーソフトを活用した更新を行っていること等から作業に係る事務負担が大きく、更新の頻度が低い状態となっている。

本業務は、発注者の活動やイベント等を適宜広報でき、作業及び閲覧しやすいページとなるよう、CMS（Content Management System）への移行を含め、Webサイトのリニューアルを行うことを目的とする。

2 業務期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

3 業務内容

利用者にとって閲覧及び情報収集が容易で、また管理者にとって管理・運用がしやすいWebサイトの設計及び構築をし、現在のWebサイトからの移行を行う。

また、業務遂行に当たり、受託者は発注者と密に連絡を行うとともに、業務を充実させ、また本業務の目的を効果的に達成するための提案を積極的に行うものとする。

(1) Webサイトの設計及び構築

設計の初期段階において、発注者事務局と協議の上、以下の点を踏まえたWebサイトの設計及び構築を行う。

ア 設計及び構築

(ア) 利用者及び管理者にとって利用が容易なシステムを導入すること。

(イ) Webサイトの構築には、WordPressやDrupalなどのオープンソースCMSを採用し、管理・運用が容易なシステムとすること。

(ウ) 必要なサーバ及びネットワーク環境を、パブリック・クラウドサービスを利用して導入すること。

イ 構成

(ア) 現在のWebサイトを基本として利用者が直感的に把握できる構造となるよう工夫するとともに、必要最低限の階層構造にとどめること。

(イ) パソコンやスマートフォン等で利用が多い主要なブラウザでレイアウトが崩れず表示できるものとする。また、スマートフォン等からの閲覧に配慮したインターフェースとすること。

(ウ) 検索エンジン最適化（SEO）を実施し、検索サイトから目的のページへ利用者を適切に誘導できるようにすること。

(エ) ユーザビリティに配慮すること。

ウ アクセシビリティ

(ア) Webサイトのアクセシビリティを向上させるため、JIS X 8341-3:2016（Webアクセシビリティ基準）のレベルAAに準拠し、すべてのユーザーが利用しやすい設計を行うこと。

エ ユーザーインターフェース

(ア) 利用者のインターネットやパソコンの習熟度に関係なく、誰でも直感的に操作できるシンプルでわかりやすいユーザーインターフェースを設計すること。

(イ) パンくずリスト等の共通ナビゲーションを表示すること。

オ CMS

- (ア) オープンソースCMSは、汎用的なシステムとすること。
- (イ) CMSの仕様に当たっては、ワープロソフト（例：Word）に近い簡単な操作性によりコンテンツの作成ができること。
- (ウ) CMSへのログインの際、同一ユーザーIDで複数ログインができること。
- (エ) 簡単な操作で既存コンテンツの複製ができること。
- (オ) 作成中のコンテンツは、一時的に保存ができること。
- (カ) 作成したコンテンツは、公開前にプレビュー表示ができること。
- (キ) ページ数、テンプレート数、ドメインの増加等によるライセンス料金が発生しないこと。
- (ク) PC用に作成したコンテンツを、スマートフォン等の閲覧にも適した形式で表示できること。
- (ケ) PC及びスマートフォンのそれぞれに対応したCSSの作成及び管理ができること。
- (コ) 添付ファイルは、Word, Excel, PowerPoint, PDF, JPEG, PNG, MP4等の一般的なファイル形式に対応すること。
- (サ) ファイルを添付する際に、ファイルの種類を自動的に表示できること。
- (シ) コンテンツの作成日時、更新日時が管理できること。
- (ス) コンテンツの公開開始日時と公開終了日時を指定できること。
- (セ) 承認や公開などのワークフロー機能を備えていること。
- (ソ) 運営の過程において、必要に応じてメニューの追加、更新及び中止が可能な基本構造とすること。

カ システム環境

- (ア) インターネットを介してシステムに接続する形態とすること。
- (イ) システムは信頼性と拡張性及び可搬性の高いものとし、安定稼働ができるパブリック・クラウドを選択すること。
- (ウ) 現在のWebサイトのドメイン名（kure-opencollege.jp）を引き継ぎ、現在のページを再構築すること。
- (エ) システム稼働に必要なネットワーク環境、SSLおよびTLS等の導入を行うこと。

キ セキュリティ

- (ア) 外部からの不正アクセス等への対策を講じること。
- (イ) 情報の改ざん防止を適切に行うこと。

ク コンテンツの著作権・肖像権等

掲載する全ての著作物については、発注者が保有するもののほか、知的財産権に関し適切な処理を行うこと。また、Webサイトの運営に当たり、著作権が帰属する現著作権者に断ることなく発注者が自由に利用できること。

(2) 運営支援業務

ア システム運用・管理

- (ア) システム等の異常や障害が検出された場合、速やかに発注者事務局へ報告し、適切な措置を講じて復旧を行うこと。
- (イ) 障害発生に備え、データ及びログ等のバックアップを自動で監視する仕組みを導入し、速やかに復旧できる連絡体制を確立すること。
- (ウ) サーバ環境が変更となる場合は、全体のバックアップを行うこと。
- (エ) 令和8年度以降の運用・管理業務に関することは、契約後に協議の上、決定する。

イ 報告

発注者事務局からの求めに応じ、Webサイト閲覧者数等、発注者事務局が指定する項目について報告すること。

(3) 操作マニュアルの作成

- ア 専門知識が無くてもコンテンツの作成、更新等が容易にできるようなわかりやすい操作マニュアルを作成し、電子媒体で納品すること。
- イ CMSのシステム更新等により、操作方法等に変更があった場合は、当該変更に対応したマニュアルを提供すること。

4 現在のWebサイトの情報等

- (1) サービス
N T Tコミュニケーションズ B i z メール&ウェブ ビジネス
- (2) ドメイン名
kure-opencollege.jp
- (3) 年間利用料等
46,090 円（令和 6 年度実績）
※ 3,520 円×12 か月+3,850 円（ドメイン更新料）
- (4) その他

上記のほか、本業務の遂行に必要となる情報については、契約締結後、発注者事務局から受託者へ提供する。

5 成果物の帰属

本業務の履行により発生する成果物の著作権は、原則として全て発注者に帰属する。なお、アプリケーションソフトを本業務の履行のためにカスタマイズした部分の著作権については、一般公開されているオープンソース利用規約等の運用が予め定められている場合を除き、発注者に帰属する。

6 再委託の制限等

- (1) 受託者は、本業務の全部を一括して第三者に委託し、または請負わせてはならない。
- (2) 受託者は、本業務の一部を第三者に委託することができる。この場合、事前に発注者に対して書面にて、再委託の内容、再委託先（商号又は名称）、再委託の概算金額、その他再委託先に対する管理方法等必要事項を報告しなければならない。

7 書類等の保管について

- (1) 受託者は、関係書類等については、本業務が完了した日の属する年度の終了後 10 年間保管すること。
- (2) 受託者は、本業務の経費については、帳簿及び全ての証拠書類を備え、他の経理と明確に区分して経理し、常にその収支の状況を明らかにしておくこと。
- (3) 受託者は、本業務において、業務の終了後も含めて、会計検査等の検査対象となる場合には、検査等に積極的に協力すること。

8 その他

- (1) 受託者は、本業務の目的や意図を十分に理解した上で、誠意をもって着実に業務を遂行すること。
- (2) 本業務の実施に当たっては、関係する法令、省令、条例、規則、細則及び通知等を遵守すること。
- (3) 本業務を適切かつ円滑に遂行するため、業務着手時 1 回、中間時 1 回、業務完了前 1 回のほか、必要に応じて発注者と受託者の間で打ち合わせ・協議を実施すること。なお、打ち合わせ・協議については、W e b 形式での実施も可とする。
- (4) 受託者は、業務上知り得た事項及びその内容を本業務の遂行のみに利用することとし、業務中又は業務終了後に関係なく他に漏らしてはならない。
- (5) 受託者の責任に起因して発生した損害については、受託者の責任で賠償する。
- (6) 本仕様書の記載のない事項又は本仕様書に疑義が生じた場合は、発注者及び受託者が協議の上定めるものとする。